

令和7年度 葛城市市民活動支援事業 2次審査会発表団体

	団体名	事業名	事業の内容
1	幼児サークル ちびっこ忍者	未就園児の子育て応援 幼児サークルちびっこ忍者	【概要】 子育てを頑張るお母さんをケアすることを主な目的として活動されている団体です。子どもを預かり、お母さんにリフレッシュしてもらえる機会を作ります。 【事業内容】 「産前産後のセミナー」は産前産後のパパ・ママや産前産後をサポートしたい人を対象に、学び・交流・楽しめる場を提供する内容です。SNSで人気のインフルエンサーによる子育てセミナーや、子育て相談コーナー、子ども用品を売るマルシェなどが開かれます。 「子どもが楽しむ教室」は2～3歳児の未就園児を集めて小さな幼稚園のような活動を行います。保育士3名程度で未就園児を預かり、集団生活を練習し、幼稚園等の入園に向けて成長を促す事業です。毎月2、3回程度開催する予定です。 「子ども料理講座」は夏休みの体験型イベントで、低年齢（4～8歳）の料理教室です。あえて託児型で行い、親にはリフレッシュしていただくことを考えられています。
2	かつらぎ恵み市 実行委員会	かつらぎ恵み市、 ちいさなかつらぎ恵み市	【概要】 市内外から出店ブースを集めたマルシェイベントを計画されています。3年前からこの事業を開催されておりますが、年々規模を拡大し、来場客もたくさん来られています。葛城市の経済の活性化や市民の方が気軽に来られるようなイベントとなっております。 【事業内容】 開催日は、11月の「かつらぎ恵み市」と、来年の3月に「ちいさなかつらぎ恵み市」、今年度から新たに「かつらぎ恵み市～natural&organic food～」も7月に開催を予定されており、オーガニック食品を用いたお店がメインで出店を予定しております。 出店舗の内容は、飲食、物販、体験などとし、11月の恵み市では7000人の来場、7月・3月の恵み市ではそれぞれ、1000人、500人の来場を予想しております。

3	森のようちえん いろどり	未就園児親子の自然おさんぽ会 「森のようちえんいろどり親子組」	【概要】 市内の森林や田んぼ、公園等などで自然に触れながらのびのびと保育を行う団体です。 【事業内容】 「未就園児親子のおさんぽ会」の事業内容につきましては、毎週木曜日に未就園児とその保護者を対象とし、午前中に絵本の読み聞かせや、お散歩、午後からは親同士の交流（子どもは会員が見守り）、絵本の読み聞かせの内容で開催されます。 また、年5回、子育て支援活動や自然体験活動をされている方を招いた親向けの講座やかつらぎ恵み市などでワークショップイベントを開催予定です。 親が自然に触れてリラックスすることで、心身の余裕をもって子どもと関わることができ、子どもの豊かな心身の土台作りにつながることで、地域との交流が生まれ、葛城市で大切にされてきた歴史や暮らしを知り、郷土愛を培うことなどが期待されます。
4	葛城自然塾 （二上山の風）	葛城自然塾（二上山の風）	【概要】 四季を通じての市内の山の麓で自然観察会を行っています。森林インストラクターの説明を受けて、本市の地理と自然の良さを再認識し、地元への愛着を深め、さらに外向けに市の良さに伝えていくことで本市のシティプロモーションや一体感の醸成を図ることを目的としています。 【事業内容】 年8回、葛城市全域、二上山、葛城山系麓で自然観察会を行う予定です。市民であればだれでも参加可能とし、参加者は20名まで増やしたいとのことです。
5	かつらぎプレー パークプロジェクト	かつらぎプレーパーク	【概要】 子ども達の「やりたい！！」という気持ちを大切に、子どもたちのやりたい遊びを尊重し、楽しく・自由に遊んでもらう空間をつくる活動です。今年の4月にも當麻庁舎において、市のトライアルサウンディング事業を活用し、第1回目のプレーパークを開催しました。

			【事業内容】 段ボールや木材といった材料とのかぎりやトンカチなどの工具を用意し、大人と子どもが遊びながらあそびの空間を作ります。なるべく禁止事項を設けずに子どもたちのやりたい遊びに向き合う姿を尊重します。４月に行われた第１回のプレーパークでは親子含めて約１００人が参加し、ブランコを作ったり、段ボールをつなげてトンネルを作るなど親子ともに楽しむ姿が見られた。今年度は７回実施予定です。
--	--	--	--